

## 2021年度東京工芸大学芸術学部入試について（予告その2）

東京工芸大学芸術学部では、2021年度入試（2021年4月入学予定）について、2019年3月に予告を公表したところですが、このたび予告内容の詳細について、次のとおり更新いたします。

これまでも学力科目だけでなく表現力科目、面接、提出課題等を通じて受験生の学力の3要素を押し量る入学者選抜を実施してきましたが、従来の選抜方法をベースとしながらも、より適切に選抜を実施できるよう「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「一般選抜」を以下のとおり実施する計画を推進しているところです。

なお、この予告は現時点でのものであり、今後さらなる変更があった場合や内容の詳細については、決まりしだい本学ホームページ等で更新しお知らせする予定です。

### 1. 「総合型選抜」について

- 従来のAO入試をもとに、「総合型選抜」を実施します。
- 9月・10月（合格発表は11月）、12月（合格発表は12月）の3回実施予定です。
- 「面接（口頭試問を含む）」「エントリーシート」「調査書」および「課題」で選考します。
- 入試日には、「面接（口頭試問を含む）」を実施します（自作品の持ち込みについては、学科により取り扱いが異なります）。

### 2. 「学校推薦型選抜」について

#### 1) 学校推薦型選抜（指定校型）について

- 11月（合格発表は12月）に実施予定です。
- 「面接（口頭試問を含む）」「特別推薦書」および「調査書」で選考します。
- 入試日には、「面接（口頭試問を含む）」を実施します（自作品の持ち込みについては、学科により取り扱いが異なります）。
- 認定基準等については、該当する高等学校に2020年6月初旬に通知する予定です。

#### 2) 学校推薦型選抜（公募制型）について

- 11月（合格発表は12月）に実施予定です。
- 「面接（口頭試問を含む）」「推薦書」および「調査書」で選考します。
- 出願時に「面接資料」に志望理由等を記入して提出してもらいます。
- 入試日には、「面接（口頭試問を含む）」を実施します（自作品の持ち込みについては、学科により取り扱いが異なります）。

### 3. 「一般選抜」について

#### 1) 全学スカラシップ選抜について

- これまでの全学統一入試に代わり実施します。

○英語、国語、数学、理科（物理または化学）の4教科のうち上位2教科で選考します（学科により教科が指定される場合があります）（解答はすべてマークシート方式です）。

○本学中野キャンパス・厚木キャンパスのほか、全国複数の試験場で実施予定です。

## 2) 一般選抜Ⅰ期A方式について

○これまでの一般入試Ⅰ期に代わり実施します。

○英語、国語、数学の3教科のうち上位2教科で選考します（学科により教科が指定される場合があります）（解答はすべてマークシート方式です）。

○本学中野キャンパスのみで実施予定です。

## 3) 一般選抜Ⅰ期B方式について

○これまでのセンター試験利用入試Ⅰ期に代わり実施します。

○大学入学共通テスト<sup>\*1</sup>の上位2科目で選考します（国語の記述式大問は利用しません）。

○出願時（インターネット）に志望理由を入力して提出してもらいます。

## 4) 一般選抜Ⅱ期A方式について

○これまでの一般入試Ⅲ期に代わり実施します。

○英語、国語の2教科のうち上位1教科と面接で選考します（学力試験の解答はすべてマークシート方式です）。

○本学中野キャンパスのみで実施予定です。

## 5) 一般選抜Ⅱ期B方式について

○これまでの一般入試Ⅲ期に代わり実施します。

○英語、国語の2教科のうち上位1教科と表現力科目で選考します（学力試験の解答はすべてマークシート方式です）。

○本学中野キャンパスのみで実施予定です。

## 6) 一般選抜Ⅱ期C方式について

○これまでのセンター試験利用入試Ⅲ期に代わり実施します。

○大学入学共通テスト<sup>\*1</sup>の上位2科目で選考します（国語の記述式大問は利用しません）。

○出願時（インターネット）に志望理由を入力して提出してもらいます。

## 4. その他の選抜について

○表現力入試：12月に実施予定です（選考方法の変更は予定していません）。

○留学生入試：12月・3月に実施予定です（選考方法の変更は予定していません）。

○帰国生入試：11月に実施予定です（選考方法の変更は予定していません）。

○社会人入試：11月に実施予定です（選考方法の変更は予定していません）。

○編入学試験（2年次）：11月に実施予定です（選考方法の変更は予定していません）。

○編入学試験（3年次）：11月に実施予定です（選考方法の変更は予定していません）。

## 5. その他

### 1) 英語参加試験<sup>\*2</sup>について

いずれの選抜方式でも利用しません。

\* 文部科学大臣から、令和3年度大学入学者選抜から導入予定であった英語民間試験活用のための「大学入試英語成績提供システム」の導入を見送ると発表がありました。

### 2) 「JAPAN e-Portfolio」について

いずれの選抜方式でも利用しません。

以上

- ※1 大学入学者選抜改革の一環として、大学入試センター試験に代わり、令和2年度から独立行政法人大学入試センターが実施する試験のことで。
- ※2 大学入学者選抜における英語4技能（聞く・読む・話す・書く）の評価を大学入学共通テストの枠組みで行うために、独立行政法人大学入試センターが運営する「大学入試英語成績提供システム」への参加が認められた、英語に関する資格・検定試験のことで。

（本件に関する問い合わせ先）芸術学部入試課